

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	データの値											
				自地域 兵庫県 洲本市			都道府県平均・合計			全国平均・合計			比較地域 兵庫県 南あわじ市		
				2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022
認定率	B4-a	%	見える化・時系列〔各年度年報〕	20.9	20.9	21.2	20.1	20.4	20.8	18.7	18.9	19.0	19.7	19.7	19.7
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列（比較地域と比較）〔各年度年報〕	19.0	19.1	19.5	20.3	20.5	20.8	18.7	18.9	19.0	17.8	18.0	18.2
調整済み認定率（要介護3～5）	B6-a	%	見える化・時系列（比較地域と比較）〔各年度年報〕	6.2	6.2	6.7	6.2	6.3	6.4	6.4	6.5	6.5	5.0	5.2	5.7
調整済み認定率（要支援1～要介護2）	B6-b	%	見える化・時系列（比較地域と比較）〔各年度年報〕	12.7	12.9	12.8	14.0	14.2	14.4	12.3	12.4	12.5	12.8	12.8	12.5

<p>全国平均等との比較</p> <p>●認定率については、全国、県平均、南あわじ市より高い。</p> <p>●調整済み認定率は、全国平均と同水準であり、県平均より低く、南あわじ市より高い。</p>	<p>全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）</p> <p>●高齢独居世帯の割合が他の地域と比べて高く、そのために認定率が高いのではないかと。</p>	<p>設定した仮説の確認・検証方法</p> <p>●「見える化」システムの指標を活用。</p> <p>①「A7-a高齢独居世帯の割合」（2020年）は、全国12.1、県13.1、当市17.5、南あわじ市13.8。独居高齢者は、家族と同居している高齢者に比べ介護保険サービスを利用する可能性が高いと考えられる。</p> <p>②「F1週1回以上の通いの場の参加率」（2020年）全国2.1、県4.9、当市7.9、南あわじ市7.8。全国平均・県平均と比べると参加率が高いことより、介護予防につながっていると考えられる。</p>	<p>問題を解決するための対応策（理想像でも可）</p> <p>①高齢者世帯への支援として、「ひとり暮らし高齢者入浴サービス」、「移動手段確保事業助成券」、「配食サービス」、「外出支援サービス」等の支援を行う。</p> <p>②住民主体の通いの場（いきいき百歳体操等）の継続支援や拡充。またフレイル・オーラルフレイル・認知症予防健診等の普及・啓発等の取組みを図る。</p>
---	--	---	--

自由記述

				2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022
受給率（施設サービス）	D2	%	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	3.6	3.6	3.5	2.6	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	3.8	3.8	3.8
受給率（居住系サービス）	D3	%	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	1.2	1.3	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.0	1.0	1.0
受給率（在宅サービス）	D4	%	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	11.2	11.6	11.5	10.6	11.0	11.3	9.9	10.2	10.4	10.4	10.7	10.7

<p>全国平均等との比較</p> <p>●施設サービスは、全国平均・県平均より高く、南あわじ市と同水準。</p> <p>●居住系サービスは、全国平均・県平均と同水準であるが、南あわじ市より高い。</p> <p>●在宅サービスは県平均と同水準であるが、全国平均・南あわじ市より高い。経年変化は横ばい。</p>	<p>全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）</p> <p>●在宅サービス受給率が全国平均・南あわじ市より高いのは、当市の高齢独居世帯の割合が高く、在宅で暮らすためにサービスを利用している高齢者が多いことが要因の一つではないかと。また、重度化すると、家族の支援が得られないため施設に入居する人が多く、全国平均・県平均に比べて施設サービスが高いのではないかと。高齢者人口に対して施設数が多くあることも要因の一つではないかと。</p>	<p>設定した仮説の確認・検証方法</p> <p>●「見える化」システムの指標を利用。</p> <p>「K-1aサービス提供事業所数（介護老人福祉施設）」（2022年）（人口10万人あたりの施設数）全国6.7、県6.7、当市12.0、南あわじ市19.9。</p> <p>「K1-b（地域密着型介護老人福祉施設）」（2022年）全国2.0、県1.8、当市7.2、南あわじ市6.6。</p>	<p>問題を解決するための対応策（理想像でも可）</p> <p>●今後高齢化が進み、ますます在宅医療・介護ニーズの増加が予測される。医療・介護職による多職種向け研修会や会議を通じて、連携強化を図る。</p>
---	--	---	---

自由記述

				2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022	2020	2021	2022
受給者1人あたり給付月額（在宅および居住系サービス）	D15-a	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	114,565	112,828	112,851	122,905	123,337	123,025	129,423	130,299	130,071	99,882	100,642	100,569
受給者1人あたり給付月額（在宅サービス）	D15-b	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	104,254	102,107	102,102	113,198	113,469	112,988	118,281	119,152	118,718	93,037	93,307	92,613
受給者1人あたり給付月額（訪問介護）	D17-a	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	53,394	52,454	51,885	77,611	79,309	81,206	73,426	75,248	76,919	56,991	55,749	50,080
受給者1人あたり給付月額（訪問入浴介護）	D17-b	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	47,495	43,124	43,781	61,515	61,695	61,340	62,559	62,640	61,810	59,291	55,874	51,182
受給者1人あたり給付月額（訪問看護）	D17-c	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	38,118	37,028	35,924	39,819	39,624	39,076	41,148	41,455	41,295	37,501	38,591	37,354
受給者1人あたり給付月額（訪問リハビリテーション）	D17-d	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	31,996	33,017	32,677	34,958	35,106	34,537	33,726	34,160	33,674	36,165	33,495	31,977
受給者1人あたり給付月額（居宅療養管理指導）	D17-e	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	8,105	8,591	8,805	12,297	12,649	12,813	11,888	12,220	12,382	8,211	7,872	7,472
受給者1人あたり給付月額（通所介護）	D17-f	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	58,708	58,187	55,750	78,014	77,628	76,326	85,006	84,961	83,257	78,478	74,383	68,537
受給者1人あたり給付月額（通所リハビリテーション）	D17-g	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	68,032	67,996	67,712	58,076	58,226	56,483	59,317	59,650	58,136	56,273	57,506	60,622
受給者1人あたり給付月額（短期入所生活介護）	D17-h	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	114,292	115,708	124,369	110,335	111,130	109,050	108,510	109,768	108,557	116,851	122,524	127,655
受給者1人あたり給付月額（短期入所療養介護）	D17-i	円	見える化・時系列（各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）	109,678	107,299	93,132	103,117	101,719	98,890	90,944	92,181	91,341	97,946	92,060	82,161

受給者1人あたり給付月額(福祉用具貸与)	D17-j	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	9,953	9,632	9,704	11,205	11,278	11,406	11,660	11,778	11,966	9,547	10,051	10,203
受給者1人あたり給付月額(特定施設入居者生活介護)	D17-k	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	161,196	168,629	169,364	174,253	177,728	179,039	179,263	181,729	184,041	122,573	127,179	128,765
受給者1人あたり給付月額(介護予防支援・居宅介護支援)	D17-l	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	12,307	12,313	12,264	12,191	12,441	12,448	12,730	13,051	13,138	10,135	10,344	10,745
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)	D17-m	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	82,174	163,755	139,740	163,613	168,675	173,086	159,009	161,597	166,008	-	286,032	320,714
受給者1人あたり給付月額(夜間対応型訪問介護)	D17-n	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	-	-	-	39,646	76,728	93,435	39,191	37,505	38,815	-	-	-
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型通所介護)	D17-o	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	85,790	85,646	82,657	107,829	110,563	108,587	118,031	117,876	116,352	103,103	116,176	125,417
受給者1人あたり給付月額(小規模多機能型居宅介護)	D17-p	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	181,510	191,166	198,908	191,661	194,953	195,237	184,452	188,920	191,607	153,843	176,717	186,792
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	250,893	251,422	254,554	258,256	260,422	262,366	256,463	258,748	260,639	235,186	238,577	246,230
受給者1人あたり給付月額(地域密着型特定施設入居者生活介護)	D17-r	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	-	-	-	205,989	211,249	212,021	195,137	198,284	198,574	-	-	-
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)	D17-s	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	-	-	-	278,907	283,702	287,775	251,873	257,480	260,420	-	-	-
受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	D17-t	円	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	61,934	63,505	61,285	73,005	71,624	69,377	77,098	76,704	74,762	61,730	73,053	74,683
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	20.4	20.1	19.6	26.6	27.2	27.9	25.1	25.6	26.2	19.9	19.7	17.4
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問入浴介護)	D31-b	回	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	3.8	3.5	3.5	4.8	4.8	4.7	5.0	5.0	4.9	4.8	4.4	4.0
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	10.4	10.1	9.9	9.2	9.0	8.9	8.8	8.9	8.9	11.3	11.2	11.0
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハビリテーション)	D31-d	回	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	11.3	11.6	11.3	11.9	12.1	11.9	11.5	11.7	11.5	12.7	11.8	11.4
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	9.0	9.0	8.8	9.9	9.9	9.7	10.9	11.0	10.7	11.6	11.1	10.0
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハビリテーション)	D31-f	日	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	7.2	7.4	7.3	5.4	5.4	5.2	5.9	5.9	5.7	5.5	5.5	6.0
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	13.9	14.2	15.1	12.7	12.8	12.5	12.9	12.9	12.7	16.1	16.8	17.2
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所療養介護)	D31-h	日	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	9.5	9.5	8.2	8.9	8.7	8.5	8.1	8.2	8.1	9.6	8.8	7.6
受給者1人あたり利用日数・回数(認知症対応型通所介護)	D31-i	日	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	8.6	8.4	8.0	9.8	10.1	9.8	10.8	10.9	10.6	11.5	13.3	13.3
受給者1人あたり利用日数・回数(地域密着型通所介護)	D31-j	回	見える化・時系列 (各年度年報R4.5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)	8.4	8.8	8.5	9.2	9.1	8.9	9.7	9.7	9.4	9.1	10.5	10.2

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
<p>●受給者1人当たりの給付月額は、在宅及び居宅系サービス、在宅サービスともに全国・県平均より低く、南あわじ市より高い傾向にある。</p> <p>●全国・県平均との比較において受給者1人当たりの給付月額が高い傾向にあるサービス ・通所リハビリテーション ・短期入所生活介護 ・小規模多機能型居宅介護</p>	<p>①通所リハビリテーションについては、人口に対して提供事業所が多いのではないかと。</p> <p>②短期入所生活介護については、施設サービス同様、高齢者独居世帯・高齢者のみの世帯が多いため利用が多くなり、給付月額が高いのではないかと。</p> <p>③小規模多機能型居宅介護についても、人口に対して提供事業所が多いのではないかと。</p>	<p>●「見える化」システムの利用 ①「K3-hサービス提供事業者数(通所リハビリテーション)」(2022年)全国6.6、県7.3、当市12.0、南あわじ市11.1。</p> <p>②「K3-iサービス提供事業者数(短期入所生活介護)」(2022年)(人口10万人あたりの施設数)全国9.0、県8.3、当市19.1、南あわじ市24.3。</p> <p>③「K3-pサービス提供事業者数(小規模多機能型居宅介護)」(2022年)全国4.5、県4.1、当市16.7、南あわじ市6.6。</p>	<p>●居宅サービスにおいては、全国・県平均と比べて受給者1人当たりの給付月額が低いサービスが多く、これからも介護予防、自立支援・重度化防止に努めていきたい。</p> <p>●自立支援型地域ケア個別会議の実施。開催回数41回、検討件数165事例(2023年度見込み)。ケアマネジャー、事業所等に参加してもらい、多職種にて要支援1.2、要介護1の方を対象に、自立支援・重度化防止に向けて検討会を行っている。また、個別事例の検討から、地域課題を見出し、介護予防に努める。</p>